

委託

Cinematic Quantum : The Innovative Eye of a Cinematographer

(実施団体:日本映画撮影監督協会)

目的・目標

日本の撮影業界の中で、プロとして知見がある人材に対し、世界水準のアーティスト教育を目的としたハイエンドな実践的トレーニングを行う。本事業では、“映画芸術”と“コミュニケーション”をテーマに、撮影者の教育、情報交換、対話、雇用等に焦点を当てた国際的な学習プログラムを構築する。対象は、今後の活躍が期待できる若手人材から、知識・実力が中級以上の即戦力人材を主とする。さらに、国際的に通用するコンテンツ制作人材の共創を目指し、育成対象者の中からハイエンドな撮影技術や独創性が期待できる人材を見出し、ステップアップを支える。

概要

実践的なトレーニングとしては、アメリカ撮影監督協会の「ASC Masterclass」を参考に、マスタークラスを実施し、将来的に主要な映画祭や日本アカデミー賞等で受賞できるような作品及び海外作品・海外展開作品で活躍できる人材の輩出を目指す。また、マスタークラス修了生が、若年世代へのモチベーション維持やコンプライアンス等を含む意識教育を携わる等して、次世代を育成する好循環を創出する。

(区分・分野)

映画

(対象となる職種)

撮影監督

(育成人数)

75名/3年

3年目までの取組

国内外で撮影者向けのマスタークラスを実施する。マスタークラス修了生の優秀な人材に対しては、海外マスタークラスや海外研修等への参加機会を与える。修了生同士のネットワーク強化はもちろん、修了生が次世代の育成に関わるような循環を作り出す。並行して、事務局による海外リサーチを行い、現地の撮影技術や機材の最新の傾向、撮影現場の環境や雇用状況等まで含めて調査し、そのリサーチ結果の分析や発信及び学習プログラムへの還元を行う。



5年目までの取組



3年間の育成プログラムで蓄積した成果やノウハウを基盤としつつ、並行して進めてきたリサーチ結果等を反映させ、さらなる国際連携の拡充や研修環境の本格化を推進する等して、より高度な海外展開支援へと発展させる。また、海外パートナー団体や企業、業界団体だけでなく、教育機関との連携を強化させ、未来の人材育成に向けた基盤構築を本格化する。これらを通して、世界水準の知識・技術を備えた撮影監督の輩出、日本の映像産業全体の国際競争力向上を推し進めることを目指す。

成果目標 (見込)

目標値

コンテンツ創造・海外展開のための実践的な育成プログラムの開発・実装数	3年目: 6件 5年目: 10件
国内外の教育機関・専門機関・企業・団体等との連携数	3年目: 10件 5年目: 15件
育成プログラムの参加者が世界的に認知されている海外の芸術祭・文化施設等へ出品・参画し高い評価を受けた件数	3年目: 3件 5年目: 5件
育成プログラムの実証に参加した人数	3年目: 75人 5年目: 125人

中核となる指導者等

浜田 毅 (日本映画撮影監督協会 理事長)

『生きてるうちが花なのよ死んだらそれまでよ党宣言』(1983/森崎東監督)で映画カメラマンとしてデビュー。『おくりびと』(2008/滝田洋二郎監督/第81回アカデミー賞外国語映画賞受賞)で第32回日本アカデミー賞最優秀撮影賞を受賞。2014年紫綬褒章受章。



国際的な場での実践の取組例



CQマスタークラス東京 (1年目1月)

最新技術のインプットを目的に、米国よりDPを招聘し、映像表現の特色と歴史から撮影技術を学んだ。特に、海外の照明技術や現場での応用力を高めた。講義は座学と実技で実施。

CQマスタークラス (メキシコ) (2年目)

米国映画界で評価と信頼を獲得しているメキシコのDP哲学を現地で経験する。メキシコ撮影協会主催のDPイベントへ参加して米国、欧州から集まるDPのアイデアやイメージをリアルタイムで共有する。

実施体制

日本映画撮影監督協会

【主な業務】
各事業の企画運営

OTT事業者

【主な業務】
コンテンツアドバイザー

放送局

【主な業務】
技術協力/育成者派遣

放送局のコンテンツ部門連携
技術・教育の共通は重点項目

スタジオ/配給

【主な業務】
事業の開催協力
関東・関西の連携

HYBRID PRODUCTION

現場技術者を教育する撮影監督協会が
コンテンツ事業者と技術開発企業を繋ぎ、
最新かつ迅速な教育を実現します。

国産映像機器 開発企業

【主な業務】
技術協力
アーティファクト

DMPC JAPAN

【主な業務】
マスタークラスの中心地
品川の研修施設

海外映画産業 開発企業

【主な業務】
世界最高峰の機材ブランド
世界の撮影監督の招聘

【US】アメリカ
LA・メキシコ

【UK】
イギリス

【APAC】
韓国・タイ
オーストラリア

各リージョンの撮影監督へ
CQの教育思想を告知